1301 農業の生産性の向上と販路拡大 施策名

【事業類型】

1 職員人件費のみの事業

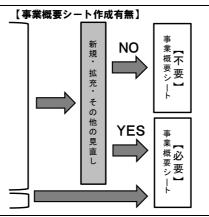
寶藏寺 和彦

高橋 忠裕

- 2 国の法令に基づいて実施する事務(生活保護、賦課徴収事務、年金事務、戸籍・住基台帳事務、選挙事務、広域組合の負担金などの市の裁量が及ばない事務)
- 3 負担金のみの事業 (イベント等の実行委員会への負担金を除く)
- 4 組織や職員を管理するための内部事務管理事務(財務事務、人事管理事務、企画事務、議会事務など)
- 5 施設の維持管理費のみの事業 (光熱水費や法定の保守点検委託料など。施設の修繕料)
- 6 施設を維持管理するための運営業務 (施設やそれに付随する車両等の運転業務委託、公園などの管理業務、清掃委託)
- 7 課内事務を行う上で必要となる事務的経費のみで構成される事業(条例委員の報酬、旅費、需要費、役務費のみで構成)
- 8 団体等への負担金及び補助金が予算の大半を占めるもの・・・補助金は、補助金要綱及び補助金等のあり方に関するガイドラインにおいて精査されている。

また、施設の維持補修等の安定経営に対し補助する。

- 9 ハード事業で、中長期の年度計画(事業費含む)を策定し認められた事業
- 10 ハード事業1,000万円未満、ソフト事業100万未満(事業類型1~9以外)
- 11 ハード事業1,000万円以上、ソフト事業100万円以上(事業類型1~9以外)



【事務事業評価の視点】

妥当性(市の関与)

a…市が実施することが妥当である

b…見直す余地がある

c…市が実施する緊急性が認められない

D…事業の抜本的見直し、休・廃止の検討

B…事業の進め方の改善検討

A…計画通りに事業を進めることが適当

C…事業規模・内容又は実施主体の見直しの検討

<総合評価>

有効性(施策貢献度)

a ···施策への貢献度が高い

b…施策への貢献度が著しく高いとはいえない

c …成果の向上が見込まれない

効率性(コスト)

a…コストを見直す余地がない

b…検討する余地がある

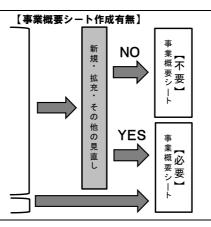
	事業名	担当課	事業内容		#200							事美	業費 (千円	H)	人件費	(千円)			R	5	R6	R 7	
NO		課長		事業期間		根拠法令	事業	 妥当性	有効性	効率性	総合評価	R 5	R6	R 7	R 5	R6	- 主な指標	単位					事業の方向性
		担当者		開始	終了	要綱等 	類型					決算	予算	見込	決算	予算			計画	実績	計画	計画	
1		農林水産振興課(農業経営室)	「おおむら海と大地の感謝祭」をはじめ、市内各地で開催 される農産物販売等のイベントを主催する団体に対し補助す る。	平成27年度		大村市農業基本計画 大村市農林水産振興 事業補助金交付要綱	8	a	а	а	A	1, 000	1, 100	1, 100	919	1, 098	3 来場者数	,	12, 500	8, 300	8, 000	8, 000	現状維持
		寶藏寺 和彦 澤村 貴志				大村市農業基本計画 大村市農林水産振興		妥当	貢献度高	余地なし	事業推進												
	農林水産振興課 (農業経営室) 寶藏寺 和彦 澤村 貴志	農林水産振興課 (農業経営室)	みかんの品質向上に必要な被覆資材の整備や果樹全般に対 し省力化や多収量化のための機械整備等を行う生産者団体に 対し補助する。	平成13年度		入刊 中 長 林 水 座 振 典 事 業 補 助 金 交 付 要 綱	8	а	а	а	A	517	2, 705	1, 009	875	873	3 果樹受益面積	ha	2. 5	2. 3	2. 5	3. 0	現状維持
						大村市農業基本計画		妥当	貢献度高	余地なし	事業推進												
	花き振興事業	農林水産振興課(農業経営室)	カーネーションやトルコぎきょう等の花き栽培に必要なビニールハウス施設の整備を行う生産者団体に対し補助する。	平成27年度		大村市農林水産振興 事業補助金交付要綱	8	a	a	a	A	0	0	4, 247	513	509	9 花き受益面積	ha	0. 1	0	0. 0	1. 2	現状維持
		寳藏寺 和彦 澤村 貴志				大村市農業基本計画		妥当	貢献度高	余地なし	事業推進												
	米穀振興事業 (施設等整備事業)	農林水産振興課	省力化のために必要なコンバイン等の導入を行う生産者団 体やドローンによる水稲防除を行う団体に対し補助する。	平成13年度		大村市農林水産振興事業補助金交付要綱	8	а	а	а	A	7, 302	4, 422	3, 608	1, 414	1, 409	導入機械による作 業面積	ha	6. 9	20. 5	5. 7	4. 6	拡充
		岩永 太 梶原 丈一朗				大村市農業基本計画		妥当	貢献度高	余地なし	事業推進												
5		農林水産振興課 (農業経営室)	生産コストの縮減や多収量化などを目的とした資材、機材 及び施設等の整備を行う生産者団体に対し補助する。	平成25年度		大村市農林水産振興事業補助金交付要綱	8	a	а	а	A	18, 734	27, 600	43, 975	2, 334	1, 700	野菜補助事業受益 農家	戸	7	4	2	2	現状維持
		寳藏寺 和彦 澤村 貴志				農業振興資金利子補		妥当	貢献度高	余地なし	事業推進												
i	農業経営基盤強化資金 利子補給事業 農山村活性化支援事業	農林水産振興課 (農業経営室)	農業を基盤として地域の活性化を図る団体等に対し、その 活動表も時点よる (内点 期間・2人気)	平成6年度	令和5年度	給金交付要綱	8					12	0	0	145	C) 利子補給額	千円	12	12	_	_	前年終了
		寶藏寺 和彦 澤村 貴志				大村市農業基本計画																	
		(農業経宮室) 活			度 令和5年度	大村市農林水産振興 事業補助金交付要綱	8					500	0	0	1, 476	C	〕活動組織数	団体	1	1	_	_	前年終了
		寶藏寺 和彦 馬場 菜七葉				₩ 																	
3	農産物販路拡大推進事業 (総合卸売市場関連事業)	農林水産振興課(農業経営室)	株式会社大村市総合地方卸売市場の経営安定のため、卸売 業者の施設使用料(取扱高割)や市有財産貸付料の減免分を 補助する。	平成15年度		株式会社大村市総合 地方卸売市場との契 約に基づく 大村市農林水産振興 事業補助金交付要綱	8	a	a	a	A	8, 357	8, 107	8, 000	756	747	7 市場の年間販売高	億円	20	21	20	20	現状維持

妥当 貢献度高 余地なし 事業推進

施策名	1301	農業の生産性の向上と販路拡大
-----	------	----------------

【事業類型】

- 1 職員人件費のみの事業
- 2 国の法令に基づいて実施する事務(生活保護、賦課徴収事務、年金事務、戸籍・住基台帳事務、選挙事務、広域組合の負担金などの市の裁量が及ばない事務)
- 3 負担金のみの事業 (イベント等の実行委員会への負担金を除く)
- 4 組織や職員を管理するための内部事務管理事務(財務事務、人事管理事務、企画事務、議会事務など)
- 5 施設の維持管理費のみの事業 (光熱水費や法定の保守点検委託料など。施設の修繕料)
- 6 施設を維持管理するための運営業務(施設やそれに付随する車両等の運転業務委託、公園などの管理業務、清掃委託)
- 7 課内事務を行う上で必要となる事務的経費のみで構成される事業(条例委員の報酬、旅費、需要費、役務費のみで構成)
- 8 団体等への負担金及び補助金が予算の大半を占めるもの・・・補助金は、補助金要綱及び補助金等のあり方に関するガイドラインにおいて精査されている。
- 9 ハード事業で、中長期の年度計画(事業費含む)を策定し認められた事業
- 10 ハード事業1,000万円未満、ソフト事業100万未満(事業類型1~9以外)
- 11 ハード事業1,000万円以上、ソフト事業100万円以上(事業類型1~9以外)



【事務事業評価の視点】

妥当性(市の関与)

a…市が実施することが妥当である

A…計画通りに事業を進めることが適当

<総合評価>

B…事業の進め方の改善検討

c…市が実施する緊急性が認められない C…事業規模・内容又は実施主体の見直しの検討

D…事業の抜本的見直し、休・廃止の検討

a…施策への貢献度が高い

有効性(施策貢献度)

b …見直す余地がある

b…施策への貢献度が著しく高いとはいえない

c…成果の向上が見込まれない

効率性(コスト)

a…コストを見直す余地がない

b…検討する余地がある

		事業費は当初・繰越・補正予算の合計額																						
		担当課	 事業内容	事業期間					有効性	効率性			美費 (千円		人件費				R	5	R6 R			
NO	事業名	課長		争未	:期间	根拠法令 要綱等		妥当性			総合評価	R 5	R 6	R 7	R 5	R 6	主な指標	単位	計画	中结	計画	計画	事業の方向性	概要シート
		担当者		開始	終了							決算	予算	見込	決算	予算			三回	天祖	前四	司回		
9	経営所得安定対策直接支払 推進事業	農林水産振興課 岩永 太	水稲のほか麦や大豆などの作物の栽培を推進し、水田のフル活用につなげるため、大村市農業再生協議会に対し補助する。	平成22年度		大村市農業基本計画 大村市農林水産振興 事業補助金交付要綱	8	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	4, 387	5, 350	5, 674	3, 068	2, 582	取組者数	人	300	226	300	300	現状維持	無
		梶原 丈一朗																						I
10	大村産米支援事業	農林水産振興課	水田の病害虫駆除を行う大村市無人へリ防除組合等に対 し、オペレーター養成のために必要な費用を補助する。	平成21年度		大村市農業基本計画 大村市農林水産振興 事業補助金交付要網	8		a	a	A	1, 080	0	0	727	727	水稲作付面積	ha	462. 0	408. 2	472. 0	472. 0	現状維持	無
		岩永 太 梶原 丈一朗	-					妥当	貢献度高	余地なし	事業推進													
11	農福連携推進事業	農林水産振興課	未別のマッテング又抜寺を入竹川内王以(足眉させる凹体に		大村市農業基本計画 大村市農福連携推進 事業補助金交付要綱	8	а	а	a	A	0	1, 100	1, 100	0	1, 680	活動拠点	団体	_	_	5	9	現状維持	無	
		寳藏寺 和彦	対し補助する。					妥当	貢献度高	余地なし	事業推進													
		澤村貴志																						+
12												0	0	0	0	C								
13												0	0	0	0	C								
14												0	0	0	0	(
15												0	0	0	0	C								
16												0	0	0	0	C								